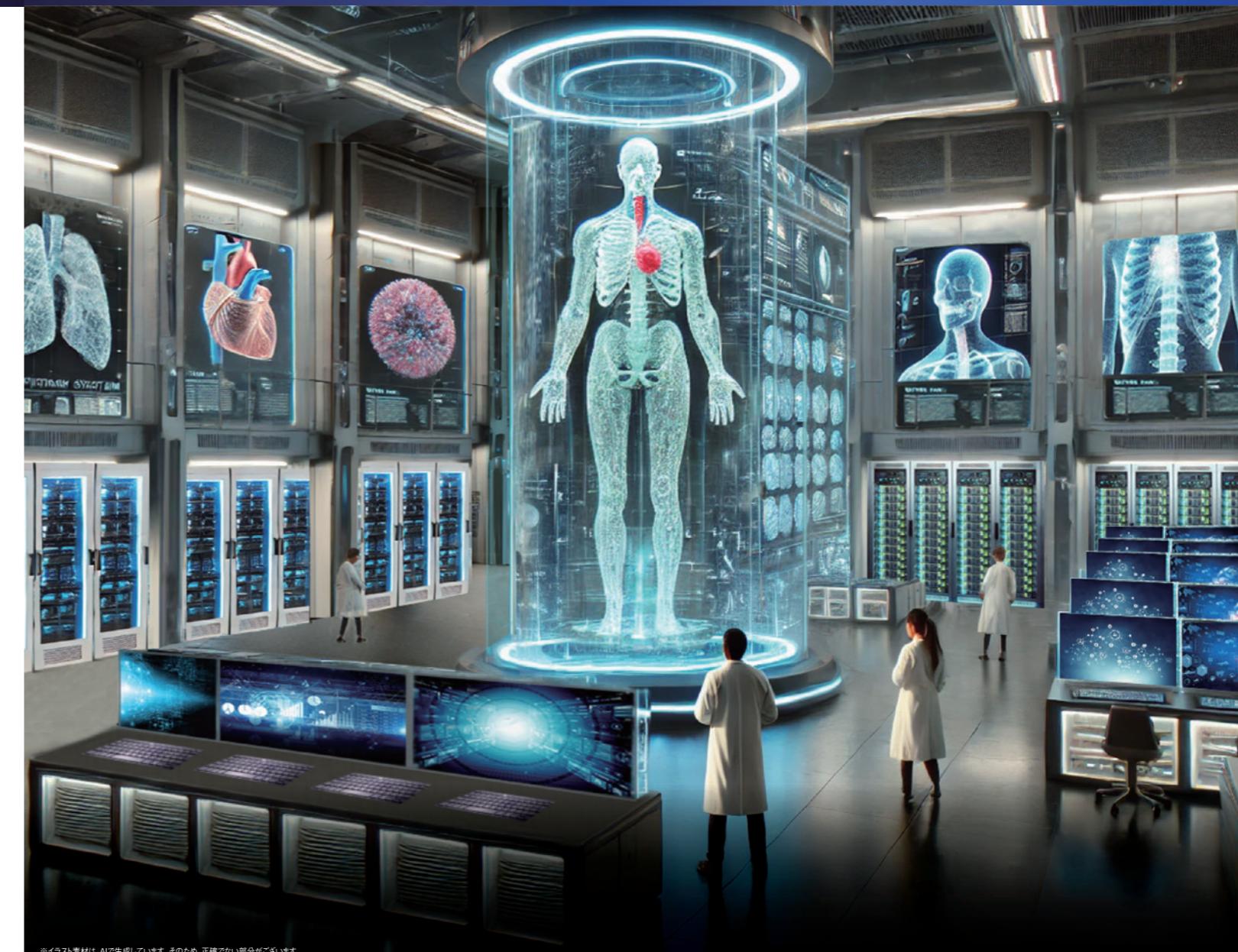


今回のシンポジウムでは、スーパーコンピューティングシステム関連技術の研究開発、データ基盤の構築・整備、最先端医療に携わる産学の専門家をお迎えし、本センターのデータ集約基盤ONIONの活用事例、および、最新の研究開発動向を踏まえつつ、大規模計算・解析を支えるスーパーコンピューティングシステムを中心とした学術研究基盤の今後の課題と将来を考えていきます。

## タイムスケジュール

9:15	開会の挨拶 大阪大学 D3センター センター長・教授 降旗 大介
9:20	主催者挨拶 大阪大学 先導的学際研究機構長 / 理事・副学長 尾上 孝雄
9:25	特別講演「縦糸の医学と横糸の医学～医学系研究科の取り組み～」 大阪大学 大学院医学系研究科 研究科長・医学部長 呼吸器・免疫内科学講座 教授 / 大阪大学 次期総長予定者 熊ノ郷 淳
9:40	基調講演「循環器領域におけるIoT/AIを用いた新しい医療の試み」 大阪大学 大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科 教授 宮川 繁
10:30	休憩
10:50	「研究再現性を担保する来歴管理システム」 日本電気株式会社 データ基盤サービス統括部 プロフェッショナル 並木 悠太
11:30	「高速データ転送サービスRED ONION構想」 大阪大学 D3センター 先進高性能計算基盤システム研究部門 教授 伊達 進
12:00	昼食休憩
13:40	招待講演「DDNの次世代ストレージソリューションのご紹介」 株式会社データダイレクト・ネットワークス・ジャパン Director, T3S, Japan 橋爪 信明
14:20	「実験系研究者が使うONIONベースの研究データ基盤を創る—全学機器共用の立場から」 大阪大学 コアファシリティ機構 准教授・機構長補佐 / D3センター 高性能計算・データ分析融合基盤協働研究所 准教授 古谷 浩志
15:00	「デンタルバイオリソースを活用するデータプラットフォーム拠点形成を目指した取り組み」 大阪大学 歯学部附属病院長 / 大学院歯学研究科 頸顎面口腔矯正学講座 教授 山城 隆
15:30	休憩
16:15	パネルディスカッション「大規模データサイエンスを支える学術研究基盤のあり方について」 座長 大阪大学 D3センター 先進高性能計算基盤システム研究部門 招へい教授 山下 晃弘 パネリスト 大阪大学 D3センター セキュアプラットフォーム・アーキテクチャ研究部門 准教授 大平 健司 ネットアップ合同会社 ソリューション技術本部 ソリューションアーキテクト部 シニアソリューションアーキテクト / 山口大学 客員准教授(DXアドバイザリー) 小原 誠 大阪大学 D3センター 先進高性能計算基盤システム研究部門 准教授 高橋 慧智 九州大学 データ駆動イノベーション推進本部 健康医療DX推進部門 教授 新岡 宏彦 大阪大学 大学院情報科学研究科 情報ネットワーク学専攻 特任教授(常勤) 山田 憲嗣 大阪大学 ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 ビッグデータ・計算コアファシリティ 特任准教授(常勤) 渡場 康弘
18:00	レセプション



※イラスト素材は、AIで生成しています。そのため、正確でない部分がございます。

CYBER  
HPC SYMPOSIUM  
D3 CENTER / OSAKA UNIVERSITY

2025

2025年3月7日(金)

9:15 ~ 17:45 (受付開始 9:00)

会場

大阪大学

D3センター本館 (吹田キャンパス)  
サイバーメディアコモンズ

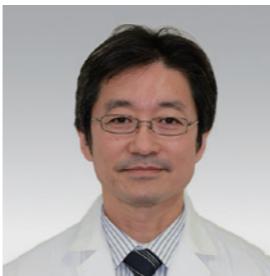
## 講演者 プロフィール



大阪大学 大学院医学系研究科 研究科長・医学部長 /  
呼吸器・免疫内科学講座 教授 / 大阪大学 次期総長予定者

**熊ノ郷 淳**

1991年大阪大学医学部医学科卒業。大阪大学医学部附属病院、大阪遞信病院(第二警察病院)で内科臨床研修。1993~1997年大阪大学大学院第三内科大学院(岸本忠三教授)。1997年大阪大学微生物病研究所・分子免疫分野助手。2003年同助教授。2006年~2011年大阪大学微生物病研究所感染病態分野教授。2007年~世界トップレベル研究拠点免疫学フロンティア研究センター教授。2011年~大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫アレルギー内科教授。2015年~2017年大阪大学大学院医学系研究科・副研究科長、副理事。2018年~2021年大阪大学大学院医学系研究科・副研究科長。2021年4月より医学系研究科長、医学部長、総長参与。



大阪大学 歯学部附属病院長 /  
大学院歯学研究科 顎顔面口腔矯正学講座 教授

**山城 隆**

1990年大阪大学歯学部卒業、1995年同大学院歯学研究科修了。ヘルシンキ大学生命科学研究所発生生物学部門・客員研究員、岡山大学大学院歯科矯正学分野・教授等を経て2013年より現職。2024年より大阪大学歯学部附属病院病院長。矯正歯科専門医、指導医、口唇口蓋裂等の顎顔面で生じる形態異常の分子・細胞機構の解明に加え、口腔や顎顔面の3次元データの解析基盤の構築にも従事。



大阪大学 大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科 教授

**宮川 繁**

1994年大阪大学医学部卒業、大手前病院医院、桜橋渡辺病院心臓血管外科医員、ドイツ・ケルクホフクリニック心臓外科客員医師 / Max Planck研究所 research fellow、大阪大学大学院医学系研究科助教、講師、特任教授を経て、2021年大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科教授。専門は、心臓血管外科、再生医療。



ネットアップ合同会社 ソリューション技術本部 ソリューションアーキテクト部 シニアソリューションアーキテクト  
山口大学 客員准教授(DXアドバイザリー)

**小原 誠**

2003年株式会社東芝(現、東芝デジタルソリューション)入社、ストレージ要素技術の研究開発に従事。2010年アクセント株式会社入社、官公庁や政令指定市、大手企業を対象としてITインフラ戦略策定からトランسفォーメーションの実行(要件定義、設計構築、運用改善、大規模プロジェクト管理)に従事。2020年からはネットアップ合同会社において、特にサイバーレジリエンスやクラウドコスト最適化(FinOps)の領域を中心に、エグゼクティブへのブリーフィングや、ワークショップ、セミナー、メディア寄稿などの活動、提案支援に従事。Fin Ops Foundation Japan Chapter 運営メンバー。また2023年より国立大学法人山口大学客員准教授として、DX推進のアドバイザリーとして活動。



日本電気株式会社 データ基盤サービス統括部 プロフェッショナル

**並木 悠太**

2008年東京工業大学大学院情報理工学研究科計算工学専攻修士課程修了。同年日本電気株式会社入社。入社以来、データベース管理システムを中心とするデータ管理分野において技術開発および製品開発に従事。現在は学術分野における研究データ管理に関する技術の研究開発、最新ハードウェア技術を活用したデータベース管理システムの研究開発、映像分析基盤の開発などのプロジェクトで先端技術の実用化を推進している。



九州大学 データ駆動イノベーション推進本部 健康医療DX推進部門 教授  
**新岡 宏彦**

2004年大阪大学工学部応用自然学科応用物理学科卒業、2009年大阪大学大学院生命機能研究科修了、博士(工学)。同年大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター特任助教、2012年大阪大学大学院基礎工学研究科機能創成専攻生体工学領域助教、2017年大阪大学データビリティフロンティア機構特任准教授、2022年大阪大学大学院情報科学研究科情報数理学専攻特任准教授、2024年より現職。医療AI開発、光イメージング機器開発、医療AI人材育成に従事。



株式会社データダイレクト・ネットワークス・ジャパン Director, T3S, Japan

**橋爪 信明**

1993年サンマイクロシステムズに転職後、OS、コンパイラの技術サポート、HPCベンチマーク・プリセールスなどに従事。2010年デルに転職し、HPC担当スペシャリストとしてHPC案件をリード。2011年よりデータダイレクト・ネットワークス・ジャパン(DDNJapan)にてHPCストレージのプリセールスとして、主に国立大学、国立研究機関を担当し、大阪大学SQUID/ONION、富岳第二階層ストレージ、JCAHPC OFP、Miyabi、産総研ABCiなど大規模案件の調達に携わる。



大阪大学 大学院情報科学研究科 情報ネットワーク学専攻 特任教授(常勤)  
**山田 壽嗣**

1993年静岡大学理学部物理学科卒業後、大阪市立大学大学院工学研究科後期博士課程修了、博士(工学)。科学技術振興事業団研究員、広島市立大学情報科学部助手、広島工業大学工学部講師、大阪大学臨床医工融合研究教育センター特任准教授(常勤)、大阪大学大学院医学系研究科特任教授(常勤)、広島工業大学工学部教授を経て、2022年より現職。主な研究分野は、医工情報学、光情報処理、世界に先駆けて“看護工学”分野を創設。看護理工学会理事、日本バイオデザイン学会理事。



大阪大学 コアファシリティ機構 准教授・機構長補佐 /  
D3センター 高性能計算・データ分析融合基盤協働研究所 准教授

**古谷 浩志**

1997年大阪大学工学研究科応用物理学コース博士課程修了。博士(工学)。その後、東京大学先端科学技術研究センター・カリフォルニア大学リバーサイド校・カリフォルニア大学サンディエゴ校・東京大学海洋研究所・大阪大学理学研究科での長いポスドクを経て、2015年より現組織の母体である科学機器リノベーション・工作支援センターで工作支援室長・副センター長。専門分野は光計測がレーザー光化学へ、更に大気化学や質量分析学へ、そして地球環境科学・生物地球化学へと展開いろいろ。現在は機器共用やものづくり支援など全学研究基盤が専門に。研究データに関しては実験系研究者の立場。データ基盤技術に関しては門前の小僧。



大阪大学 ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 ビッグデータ・計算コアファシリティ 特任准教授(常勤)  
**渡場 康弘**

2015年3月大阪大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了。博士(情報科学)。2015年4月より奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科助教。2017年10月より大阪大学サイバーメディアセンター先進高性能計算機システムアーキテクチャ共同研究部門特任講師(常勤)。2021年3月より福井大学学術研究院工学系部門准教授。2024年4月より大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点特任准教授(常勤)、現在に至る。高性能計算環境における資源管理技法、広域分散可視化システム等の研究開発に従事。

## パネリスト プロフィール